



No. 108 19 SEP 1977

Kainan East Rotary

DISTRICT 266

CLUB WEEKLY BULLETIN

事務所 海南省日方1294 海南商工会議所内 T E L (07348) 2-4363

例会日 每週月曜日 12時30分 ♠オ1例会のみ 18時30分 於海南商工会議所4F
会長 柳川和一郎 幹事 宮田敬之佑 会報委員長 土岐甚五郎

オ108回 例会 昭和52年9月19日(月) 於海南商工会議所

1. 開会司会 上南雅延
2. ロータリーソング 「Sing Everyone Sing」
3. 出席率 93.94% 会員総数 33名 出席者数 31名
前回修正出席率 84.85%
4. ゲスト 県文化財保護委員 競磨正信様
5. ビジター 前窪芳貞様、原礼三様、小嵐清様、堂田武治様(以上海南R.C.)
6. メイキャップ 中村隆俊君、西岡豊君(9/14於海南R.C.)
7. 会長スピーチ

暑さ寒さも彼岸までとは良く云ったもので、彼岸の入りを明日に控えた昨今まずは良い時候となって参りました。一般にこの良い時候の秋を風流に取扱う傾向がありましてその最たるものに、読書三昧とかで勉強に最適の時期とされております。私どもロータリーもこの時期を満喫するかのように、10月15日ホスト有田R.C.、1.C.G.F. 10月29日大阪ロイヤルホテルで オ266地区情報研究会11月7日ガバナーの公式クラブ訪問とか、ロータリーに関する勉強会又R.I.の年中行事である10月15日を中心とする一週間の青少年活動週間、11/15を含むロータリー財団週間とか開かれそれぞれの分野に於いて、インフォメーション或はフォーラムが持たれる事になって居ります。ロータリーの勉強のかたわら諸氏益々スポーツに読書に夜長の一杯に励んでいただき絶好の季節としての秋を謳歌して下さいますようお願い致します。

次に報告と御案内をいたします。

1. 松田君がロータリー財団委員長会議出席
2. このあと競磨先生の『山崎山古墳群について』と題して御講演がございます
8. 幹事報告
 - 新クラブ誕生あいさつ
有田南R.C. 例会日時 火曜日 12:30~13:30
例会場=湯浅信用金庫3Fホール
事務所= 〃 3F

SERVE TO UNITE MANKIND 全人類を結びつけるために奉仕せよ

○ ガバナー公式訪問時間表

- 11月7日（月） 13：30～14：30 会長、幹事との懇談会
15：00～18：00 クラブ協議会（役員、委員長のみ）
18：30～19：30 クラブ例会

9. 委員会報告

○ ロータリー財団委員会（松田易己君）

9/13大阪阪急グランドホテルにて、ロータリー財団委員長会議が開かれました。財政面に於いて皆様方に負担をお願いする事があるのですが後日角谷委員長と相談しまして発表いたします。

10. 卓 話 県文化財保護委員 端磨正信様

「山崎山古墳群について」

最近大きな土木工事があるたびに問題になるのは埋蔵文化財のことです。先程内海小学校の建設の話が出ましたが、埋蔵文化財のことは大丈夫かどうかということを調査した上で問題がないということで入札が行われたわけです。この様な県内一円に分布する埋蔵文化財に関して県では分布図が作製してあります。岡村遺跡というのがございますが、これは約2.000年前にこの海南で農業が営まれた最初の遺跡でございます。これは漆器団地がこの遺跡に接近しているのでこの遺跡を発掘調査するためには莫大な費用が必要ですので、漆器団地の建設には細心の注意がいるわけです。調査費とし恐らく数億円は必要と思われます。

最近行われた根美山の発掘費は2,500万円ありました。この亀山地区は沼田で約1.800年前に農業が行われました。そしてこの地区のボスが墓をこしらえた。この頃を古墳時代と呼んで居りますがこれは4世紀～7世紀（1.600年～1.300年前）の頃です。亀川地区にはこの様な古墳が多くあります。この地区の山崎山、室山そして根美山に多い。そして日方川地区にはありません。これは恐らくこの地区は水田に適していなかったものと思われます。墓は最初は丘陵の先端につくられたが時の経つに従いだんだん地へ移って来て、そして最後には集団を形成する様になりました。所謂墓地を形成したわけです。これが5世紀～7世紀の頃です。墓と云うのは最初は国王或は地方貴族がこしらえた。この形式には

前方後円墳・円墳・方墳、その他色々あります。

又その内部施設は

堅穴式・横穴式、がありますが室山古墳はこの横穴式です。

この様に県が要請をしまして行政的に調査が行われるわけですが、現在県では阪和高速インター入口の鳴神の調査（約5,000万円）亀山中学の調査（約500万円）が行われ大勢の学生がアルバイトで発掘作業をして居ります。（日給5,000円）さて主題の山崎山古墳のことですがこの調査には各大学の考古学を専攻した人10数人が調査に加わりました。この山の頂は根美山と呼ばれるのですが最近智辯高校が誘致されることになりました。約36.000m²を開発するわけですがこの様な文化遺産と開発面等をどの様に調整するかが問題となるわけです。この地区には約13の古墳が墓地を形成しています。そして堅穴が多い。（室山は横穴が多い）ということは室山より約1世紀古いことになります。中でも5号墳は海南地区でも非常に珍らしい前方後円墳です。この形は大和の天皇の古墳です。全長45m円直径30mです。この中に木棺が置かれて居ったのですが巾1m長さ4mのものです。

そしてこの上に銅劍が置かれてありました。この古墳は5世紀位のものですが銅劍は3世紀～4世紀に使用されたもので近畿地方でも発掘は珍らしいものです。これは色々の問題を提起しているわけです。私の推定ですがこの古墳は前方後円墳であることから亀山村に大和朝廟から貴人がやって来て、そしてその貴人が亡くなった時に帝王の墓である前方後円型にすると共に貴人の死を懇に葬うためにこの村の主長が所有して居った昔の銅劍を棺の上へ置いたものと思われます。貴人の所有物であれば棺の中へ入れる筈です。現に棺内には鉄の劍が入っていました。この様に考えますと大和地方の影響が及んで来たのは丁度5世紀の頃と思われます。この様に貴重な文化財が地下に埋っているわけですが、これを保存するためには非常な費用がいるわけです。そのためにこの5号墳は保存するわけにも参りません。この様な事が若い学者、学生の反対を買って文化財保護と行政面とのトラブルになるわけです。現に阪和高速道路は4ツ池附近（埋蔵文化財が多い）で赤旗を振られて建設が停滞しているわけです。

願くは皆様方の中に土木事業に関係のある方は、この地中に埋められた先祖の残した文化財の保護の問題に深い関心を持って事業を進められる様お願いいたします。

11. 卓 話 先週の続き 「中国を訪問した印象」

体育は人民総体育というスローガンの通りです。

智育とは日本の様にエリート意識を植えつける様な教育でなしに芸能情操教育です。この様な方針により育てられた中国の子供は底抜けに明るい。そして眼が輝いている。中国は恐ろしい国だなあと思います。そのため中国では日本で問題になっている様な青少年問題は全くありません。先程来申しました友好感情、生産活動、資源を大切にすること、治安の問題これらを考え合わせますとこの様な成果はこの様な教育を20年来徹底して行って来た成果であると思います。日本の教育の現状を考えてみた時、本当に教育ほど恐ろしいものはない。日本の教育は今日これで良いのか？日本の将来はこれでよいのか？この曲り角に来ている日本の教育をこの際改めない限り日本の将来はないのだという強い観点から日本の教育を是非皆様方に考えていただきたいと思います。どうも失礼いたしました。

（会長謝辞）

一言御礼申し上げます。75—76R.I.会長エルネスト・インバッサイ・デ・メロ氏が来日して京都国際会館での御講演の中に日本は二度外來の文化の洗礼を受けた。一度は中国から、一度は西洋からと述べられた事がありました。この2.000年来の交流を持つ一衣帶水隣国の中華を訪ねて強烈な印象を礼儀正しい歓迎に始めて政治、親日感、文化、大寨、大慶の話、資源を大切にする事、日本で今見られない家族制制度等の分野にわたってのお話し、誠に有難うございました。取捨選択は自由だと思いますが取り入れる文化生活、習慣、教育問題等取り入れられる良いものは社会体制は違ってもどんどん取り入れる度量が必要だと思います。有益なお話有難うございました。

ロータリーに関する感銘的な思想

ロータリーは気まぐれなものではない—

それどころか健全かつまじめな目的を持っております。ロータリーの綱領は単な

る美辞麗句の羅列ではなく、ロータリーという団体の主要目的を明瞭かつ正確に表明したものであります。そしてそれは、はじめて誠意ある会員である全ロータリアンが入念に研究するに値するものであります。これらの目的は、奉仕の機会を求めて行くロータリーの指標となるものであります。

オーストラリア

忘れてならぬこと一

あなたがロータリーの会員に推薦されたということは、同時にあなたはローンを受ける人に推薦されたのであるということ。

ロータリーはあなたにその身元を証明する職業分類を貸与しました。それは他のあらゆるローンと同様に利子を伴うものであるということ。他の利子計算法と異なり、利率が高い程受ける利益が増大するということ。利子は全例会への規則的出席という名目で支払えるということ。

利子は、至る所の同僚ロータリアン、あなたの地域社会、そして世界中の他の地域社会に対する奉仕を通じて支払えるということ。利子は毎年1回その一部を、親睦、仕事と娯楽によって、思考と行為、あなたの職業生活、社会生活、宗教生活を通じて、また他の人々からの尊敬の増大という形で、われわれが国際ロータリーとして知っているあの理想の殿堂に払い込めばあとは棒引きされるということ。利子支払いの義務不履行に対する罰は種々の利益の喪失及びロータリーによるローンの取消しだること。

米国メリーランド州 ソールズベリー



ニコニコBOX

島村佳郎君、谷井昭三君、山野明君、宮田敬之佑君、平尾寧章君、西川富雄君（9/16秋の親睦会の下見に行きました。その節地元中尾君より御歓待をいただきました。感謝をこめて）

中尾公彦君（息子が去る9/15海南市競技会に於て円盤投げ1位の成績でした。）

前窪紀文君（内海小学校の工事契約をしました。）

柳川和一郎君（9/18黒江小学校卒業40周年同窓会を盛会裡に開催しました。）

次回例会案内 № 109 昭和52年9月26日（月）PM 12:30～ 於海南商工会議所
ゲスト 紀陽銀行 安田調査部次長

№ 110 昭和52年10月3日（月）PM 6:30～ 於海南商工会議所
会員 誕生祝・クラブフォーラム

『ATTEND TO SERVE』 奉仕するために出席せよ

1977～78年 海南東ロータリー会長 柳川和一郎